

つばさ

令和6年12月24日発行
富山県立となみ総合支援学校
進路支援部

将来の社会生活に向けて幼いころからのキャリア教育が大切であるといわれています。本校の各学部
の取組の様子を紹介します。

小学部 仕事体験

9月実施 <<6年生2名参加>>

仕事の達成感や自己有用感を
感じることを目的に、地域の事
業所の協力を得て、仕事を手伝
う体験をしました。

<協力事業所>
つくしの家 となみ



掃除や道具の片
付けを頑張りました。
事業所の飾り
づくりを頑張
りました。



中学部 職場体験

7・8月実施 <<2年生6名参加>>

実践的な体験を通して働くことへの関心を高め、将来の職業生活をイメージする機会とすることを
目的に、地域の事業所の協力を得て職場体験を行いました。

タオル畳みを
しました。



窓の部品の組み
立てをしました。

値札を束ねる作業
を頑張りました。



靴下の袋詰めを
しました。



お寿司の箱作りを
頑張りました。



<協力事業所>
福祉作業所 あけぼの第一
福祉作業所 油田
福祉作業所 メイプル福野
ワークハウスとなみ野

高等部 仕事見学会

9月実施 <<1,2年生14名参加>>

特別支援学校の生徒と企業が互いに理解を深め、
進路について考える機会をもつことを目的とした
「仕事見学会」（主催：富山県中小企業家同友会）
では、協力企業・事業所6社で職場見学、作業体験
を行いました。

参加した生徒は、指示を受け、手順どおりに正確
に作業を進めることの大切さを実感したり、見学や
懇談を通して、働くことのイメージをふくらませたり
して、働くための心構えや態度などの意識を高める
機会となりました。

<その他の協力企業・事業所>
有限会社アサヒヤ、堺義洋税理士事務所、
株式会社トナミデンタルラボラトリー、
一般社団法人はたらくよるこび



おいしそうに見える
お弁当の盛り付け方
を、教えていただき
ました。
<株式会社ブレイス>

機械を使ってガスメーター
の分解をしました。
<有限会社 荒木商会>



本校卒業生保護者と社会福祉法人湊明会多機能型事業所花椿かがやきの方を講師にお招きした進路研修会には、多数の在校生保護者の参加がありました。先輩保護者のお二人には、在校生保護者の皆様から事前に伺っていた質問に答えていただき、進路先の選び方や進路決定に至る経緯、卒業後のご家庭でのフォローなど、実際の経験に基づいたお話を聞くことができました。

「先輩保護者へのQ&A」

令和4年度卒業生保護者 A 氏(卒業生 多機能型事業所 利用)

令和4年度卒業生保護者 B 氏(卒業生 就労継続支援B型事業所 利用)

Q 進路決定についていつから考え始めましたか？また、お子様とどのように進めていきましたか？

(A氏) 高等部の頃からです。本人の得意なことや好きなこと、就業体験での様子も含めて考えました。

(B氏) 中学部の入学時に先輩のお母様のお話を聞いて、強く意識しました。就業体験の様子を見ながら話を進めていきました。

Q 進路決定の際に一番大切にされたことは何ですか？決め手となったポイントは？

(A氏) B型事業所の仕事内容に、本人がついていけるのか。生活介護事業所だと本人にとってどうなのかということを考えました。

(B氏) 本人がそこで過ごしやすいかどうかを一番大切にしました。決め手となったのは、本人が「楽しい」と言っていたことです。

Q 将来のために在学中からご家庭で取り組んでいたことはありますか？

(A氏) 洗濯物畳みです。なかなかしようとしてくれなかったです。

(B氏) 挨拶に気を付けていたのですが、できていません。



Q 学校での学習の中で、今の生活に生かされていると思うことはありますか？

(A氏) 気を散らさずに学習することを覚えさせてもらえたと思っています。

(B氏) 家ではなかなか調理をすることがなかったので、みんなと一緒に調理をしたことは生かされていると思います。

Q 今振り返って、在学中に身に付けておけばよかったと思う習慣や、力を付けておけばよかったと思うことはありますか？

(A氏) 毎日の生活の中で、自分のことは少しずつでも自分でできるようになること。何か一つでもいいので、家庭の中で本人の役割をもたせること。

(B氏) 大体のルールを伝え、細かいやり方などは本人に任せる様にすればよかったと思います。

Q 働くために必要な力は何だと思いますか？

(A氏) 集中力！

(B氏) 困っていることや分からないことを伝えて、助けてもらうことだと思っています。

Q 進路先で「試練」と感じたことやそのときの対策が知りたいです。

(A氏) 今のところないです。楽しんで通っています。

(B氏) 初めてコミュニケーションの悩みを伝えてくれるようになりました。今のところやめたいとかは言っていないです。

《研修会参加者の感想から》

- ・「就業までの具体的な流れが分かりとてもためになりました。」
- ・「在学中に身に付けたい力について知ることができてよかったです。ぜひ実践していきたいです。」
- ・「考えや悩みなど同じ思いを感じ、自分だけではないのだなと励みになりました。」

講話「在学中に身に付けたい力と卒業後の支援について」

社会福祉法人 湊明会 多機能型事業所 花椿かがやき
サービス管理責任者 牧野 美保 氏

社会福祉法人湊明会 多機能型事業所 花椿かがやきは、地域で活動したい、地域で生産活動に関わりたいというニーズに応え、自立した日常生活や社会生活を営むことを目指して、就労の機会を提供しています。今回の講話では、一人一人の希望を叶える支援の在り方や在学中に身に付けておきたい力を中心にお話をさせていただきました。

Q 事業所での受け入れを決定する際のポイントは？

- A 本人のニーズと事業所の取り組みがマッチしているかを、就業体験の様子や人柄、特徴などを総合的に判断して受け入れを決定します。



Q サービス利用にあたって、在学中に身に付けてほしいことは何ですか？

- A ①挨拶や返事、報告や相談など、伝える力を身に付けてほしいです。言葉で伝えることが困難であっても、表情や視線、会釈やうなずきなど様々な手段で伝える力を身に付けてほしいです。事業所では、絵カードや手話等を用いてコミュニケーションをとっている利用者の方もいます。
- ②好きなことや得意なことを見つけて、継続して取り組む力を身に付けてほしいです。好きなこと・得意なことは、その方の強みにつながります。例えば折り紙であれば、それ自体がその方の得意な活動にもなりますし、就労という視点から見るとタオル畳みやチラシ折りができるなど新しい力を見付けるきっかけにもなります。
- ③家庭での役割をもつことで、自分でできることを一つでも増やしてほしいです。

Q 利用が始まり、本人の意欲・モチベーションを保つために工夫していることは？

- A 利用者の方が得意なことを中心に作業を行っています。成功体験を積むことで利用者の方の自信ややる気につながられるようにしています。できたことをしっかりと褒めたりねぎらったりすることを全職員で取り組んでいます。
- また、苦手や困難にチャレンジしやすい環境づくりに取り組んでいます。苦手を細分化し、どこでつまづきを感じているかを明確にした上で支援しています。

Q 生活介護からB型事業所への移行、B型事業所からA型事業所や企業就職の移行はありますか？

- A 過去に、就労継続支援B型から企業就職に移行した人がいます。得意としていることが企業のニーズとマッチしたので、移行が実現しました。本人のニーズがあれば、家族や相談支援員、障害者就業・生活支援センター等と連携して移行を目指します。

Q 本人へのご家庭のサポートで、大切なことは何ですか？

- A 褒めたり認めたり、話を聞いたり、目を見て会話をしたりして、コミュニケーションをとることが、本人のモチベーションにつながります。ご家庭での役割をもたせることも大切です。また、些細な変化に気づくことも、とても大切だと思います。

《研修会参加者の感想から》

- ・「とても分かりやすく的確なアドバイスで、勉強になりました。」
- ・「利用開始後の支援の仕組みも分かり、どのように子どもに対応するか目標が見付かりました」
- ・「本人の良いところを見つけて生かすことが大切だと知り、今後の参考になりました。」
- ・「家庭でのサポートの仕方を具体的に聞いて良かったです。」

社会で働く本校卒業生を学校にお招きし、業務内容や仕事のやりがい、休日の過ごし方などについて話を聞きました。また、砺波圏域障害者基幹相談支援センターの方に来校いただき、「在学中に身に付けたい力」～すてきな社会人を目指して～についてお話いただきました。

令和4年度卒業生

Cさん(老人福祉施設 勤務)

<仕事内容>

シーツの交換、食事の準備、配膳

<仕事で気を付けていることは?>

相手が傷つくことを言わない。

<仕事をしていてよかったことは?>

仕事を通して学びがあること。

失敗を通してアドバイスをもらえること。

<通勤方法は?>

公共のバスと徒歩

<今一番がんばっていることは?>

介護福祉士の資格をとるための勉強

令和4年度卒業生

Dさん(スーパーマーケット 勤務)

<仕事内容>

商品の品出し、前出し

<仕事で気を付けていることは?>

お客さんに聞こえる声で挨拶をする。

けがをしない。分からないことは質問する。

<仕事をしていてよかったことは?>

給料がもらえること。

<通勤方法は?>

自転車とJRと徒歩

<今一番がんばっていることは?>

分からない商品について

自分から担当の人に聞く



「在学中に身に付けたい力」～すてきな社会人を目指して～

<大切なこと>

①何のために働くのか・通うのか、理由(目標)をもちましよう

②自分が働きたい・通いたい、職場・事業所を見つけましよう

③生活力を高めよう～働く以外のスキルを磨きましよう～

④信頼できる味方をつくろう・みつめよう～自分にとっての応援団を増やそう～

⑤たくさんの経験・体験をしよう～在学中だからこそ、いろいろなことに挑戦してみましよう～

砺波圏域障害者基幹相談支援センター 相談支援専門員 吉江 知奈美 氏

高等部 後期就業体験

11月5日(火)～11月22日(金)《高等部2、3年生》

地域の多くの事業所の協力を得て、「働く力」「生活する力」を高めるために就業体験を実施しました。後期就業体験では、2年生は、「自分の良さを生かした仕事、自分がやりたい仕事を見付けること、働くための自分の課題を知ること」をねらいとしています。3年生は、「社会人としての心構えをもち、進路決定を目指すこと」をねらいとしています。就業体験の様子を一部紹介します。

アイシン軽金属株式会社



清掃作業

タカラスタンダード株式会社トナミ工場



製品の梱包作業

株式会社北陸LIXIL製作所小矢部工場



梱包用シートの整理

有限会社アサヒヤ



タオル畳み

福祉作業所 エルハート城端



柿チップの仕分け

オアシス砺波



テープ貼り

福祉作業所 メイプル福野



値札づくり

医療法人社団翠十字会 砺波誠友病院



車椅子の空気入れ

<その他の協力企業>

伊藤ハム米久フーズ株式会社
 コマツNTC株式会社
 三協立山株式会社 福光工場
 医療法人社団 寿恵会 つざわ津田病院
 社会福祉法人砺波福祉会 特別養護老人ホームやなせ苑

<その他の協力事業所>

湊明園めるへん、新生苑、
 すまいる・きやりあ、
 つくしの家となみ、なんと共同作業所、
 花椿かがやき、花椿きらめき/あおぞら、
 福祉作業所油田、福祉作業所庄川